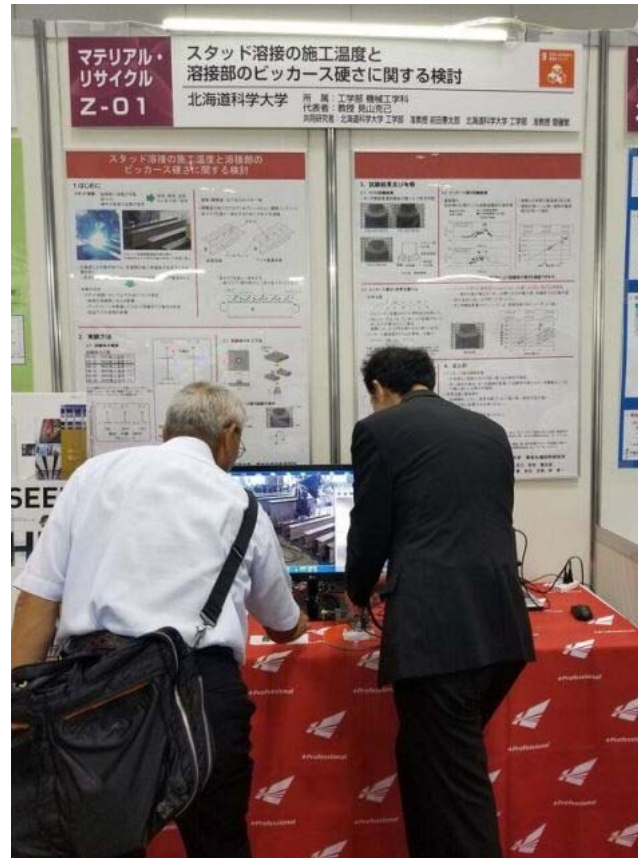


本学寒地先端材料研究所が「イノベーション・ジャパン2017」に出展しました

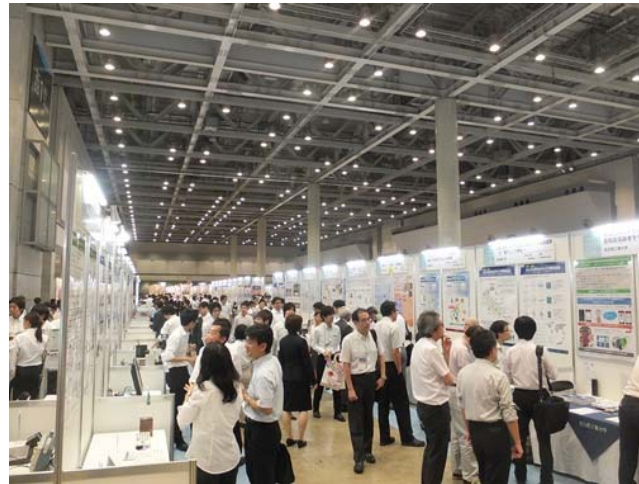
平成29年9月5日

平成29年8月31日(木)、9月1日(金)の2日間、東京ビッグサイトで開催された「イノベーション・ジャパン2017」に、本学寒地先端材料研究所がブースを出展しました。



このイベントは、国内大学等から創出された研究成果の社会還元、技術移転を促進すること及び実用化に向けた産学連携のマッチング支援を実施することを目的として開催されたもので、国内最大規模の産学マッチングイベントです。

当研究所は、先端材料・材料加工、半導体・電子デバイス材料、建築構造材料及び福祉・医療系材料からなる4領域で生じる材料を取り巻く様々な課題を解決するため、平成27年4月に設立した研究所で、当日は機械工学科の見山克己教授、齋藤繁准教授、建築学科の前田憲太郎准教授、自動車工学科の林孝一准教授のグループが「スタッド溶接の施工温度と、溶接部のビッカース硬さに関する検討」と題したテーマで出展しました。



本学は産学連携の一環として毎年出展しており、平成16年の第1回以降、今年で14年連続の出展となりました。